

# 厚生委員会情報連絡

令和2年11月12日

情報連絡事項

頁

- 1 熱中症及びデング熱対策の取組み結果について・・・・・・・・・・ 2
- 2 令和元年度ジェネリック医薬品使用率について・・・・・・・・・・ 5
- 3 元気な職場づくり応援事業（健康経営）の支援事業所決定について・・・・・・・・ 7

(衛 生 部)

# 厚生委員会情報連絡一覧表

令和2年11月12日

件名	内容	日時及び場所	PRの方法
<p>1 熱中症及びデング熱対策の取組み結果について</p> <p>所管課 【衛生管理課】</p>	<p>今年度の熱中症及びデング熱（※）対策の取組み結果について、下記のとおり報告する。</p> <p>※ デング熱とは、ヒトスジシマカなどの蚊が媒介する感染症であり、ウイルスを持つ蚊に刺されることで感染する。感染すると、おおむね3日から7日の潜伏期間後、発熱や発疹、頭痛、関節痛などの症状が起こる。</p> <p>1 庁内会議の開催について</p> <p>(1) 「足立区熱中症及びデング熱対策調整会議」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第1回 令和2年4月（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面開催） 今年度の取組みの確認</li> <li>・ 第2回 令和2年11月20日（金）（予定） 今年度の取組み結果及び実績の確認</li> </ul> <p>2 熱中症対策について</p> <p>(1) 区民への情報提供と注意喚起</p> <p>ア あだち広報・区ホームページ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5月25日号・区ホームページ 注意喚起の記事を掲載した。</li> <li>・ 6月25日号 「熱中症×新型コロナウイルス」記事を掲載し、コロナ禍における熱中症への注意喚起を行った。</li> </ul> <p>イ A-メール配信</p> <p>環境省熱中症予防情報サイトの暑さ指数（WBGT）速報において、当日の予報及び実測値が危険水準（WBGT31度以上）に達した際に、「夏の重要なお知らせ」登録者に対してA-メールで通知した。</p>		

# 厚生委員会情報連絡一覧表

令和2年11月12日

## 【参考】

A-メール配信回数(暑さ指数速報の実測値が危険水準(WBGT 31度以上)に達した回数)

	6月	7月	8月	9月	合計
<b>R2年度</b>	<b>0回</b>	<b>1回</b>	<b>24回</b>	<b>4回</b>	<b>29回</b>
R1年度	0回	5回	21回	6回	32回
30年度	0回	17回	17回	0回	34回

### ウ 防災行政無線放送

夜間の熱中症を未然に防ぐため、7月1日から8月31日まで、夕焼け放送の後に注意喚起の放送を行った。

なお、9月1日から18日の平日については、引き続き残暑を受け、午後2時までに暑さ指数速報の実測値が危険水準(WBGT 31度以上)に達した場合に、当日の夕焼け放送後に注意喚起放送を流す体制を整え、3回放送した。

### エ 大塚製薬(株)との熱中症対策に関する連携協定に基づく取組み

動画視聴プログラムを利用した熱中症予防啓発や、オンデマンド方式での「熱中症アドバイザー養成講座」を実施した。

### オ その他

啓発用チラシの配布やポスターの掲示、施設利用者への情報提供等により、区民に対して注意喚起を行った。

## (2) 熱中症による被害状況

### ア 足立区内救急搬送人員数

	6月	7月	8月	9月	合計
<b>R2年度</b>	<b>38人</b>	<b>25人</b>	<b>291人</b>	<b>34人</b>	<b>388人</b>
R1年度	6人	62人	273人	45人	386人
30年度	17人	325人	171人	7人	520人

※ R2年度は速報値、その他は確定値

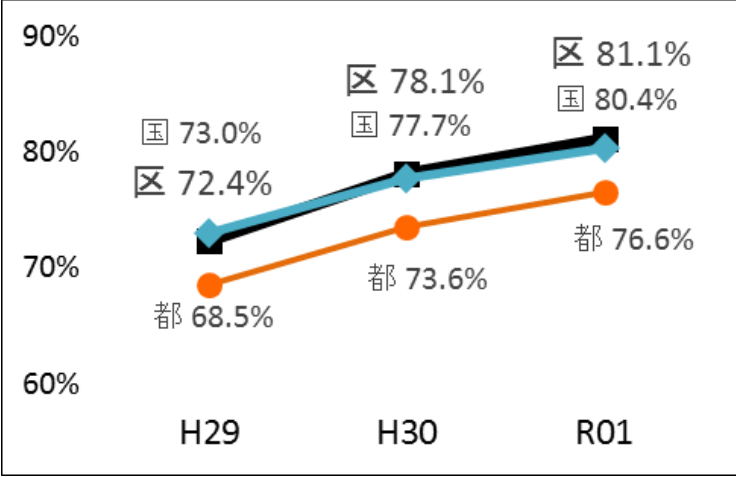
# 厚生委員会情報連絡一覧表

令和2年11月12日

	<p>イ 足立区内死亡者数</p> <table border="1" data-bbox="483 264 815 472"> <tr> <td></td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td><b>R2年度</b></td> <td><b>17人</b></td> </tr> <tr> <td>R1年度</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>30年度</td> <td>18人</td> </tr> </table> <p>※ R2年度は速報値、その他は確定値</p> <p>3 デング熱対策について</p> <p>(1) 区民への情報提供と注意喚起  デング熱の注意喚起のため、ポスターの掲示を行った。</p> <p>(2) 区道の雨水マス等への薬剤投入  ア 4月20日からの1週間を強化週間とし、工事課・公園管理課・生活衛生課の3課で足並みを揃えて、区道の雨水マス等への薬剤投入を実施した(543か所)。  イ 5～9月末までに、昨年度に清掃及び成長抑制剤の投入を行った区道の雨水マスと、今年度新たに区民要望のあった区道の雨水マスに対して、清掃と成長抑制剤の投入を行った(1,241か所)。</p>		合計	<b>R2年度</b>	<b>17人</b>	R1年度	9人	30年度	18人	
	合計									
<b>R2年度</b>	<b>17人</b>									
R1年度	9人									
30年度	18人									

# 厚生委員会情報連絡一覧表

令和2年11月12日

件名	内容	日時及び場所	PRの方法												
<p>2 令和元年度ジェネリック医薬品使用率について</p> <p>所管課 【データヘルス推進課、生活保護指導課、国民健康保険課、高齢医療・年金課】</p>	<p>厚生労働省から令和元年度の全国市区町村別ジェネリック医薬品使用状況が公表された。</p> <p>1 足立区ジェネリック医薬品使用率 <b>81.1%</b> (令和2年3月)</p> <p>※ 8月29日 厚生労働省発表「最近の調剤医療費（電算処理分）の動向」</p> <p>※ 自治体内に所在する薬局のデータを集計</p> <p>2 使用率の推移</p>  <table border="1" data-bbox="443 797 1182 1272"> <caption>ジェネリック医薬品使用率の推移</caption> <thead> <tr> <th>年次</th> <th>国 (%)</th> <th>都 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>73.0%</td> <td>72.4%</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>77.7%</td> <td>78.1%</td> </tr> <tr> <td>R01</td> <td>80.4%</td> <td>81.1%</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 保険別の使用率 (令和2年3月)</p> <p>(1) 国民健康保険 77.2%</p> <p>(2) 生活保護医療扶助 83.5%</p> <p>(3) 後期高齢者医療制度 76.8%</p> <p>※ 各制度が保有するレセプト情報を集計</p> <p>4 削減効果額の推計 (令和元年度)</p> <p>(1) 国民健康保険 約13億3,584万円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 区 (7割負担) 約9億3,509万円</li> <li>・ 区民(3割負担) 約4億0,075万円</li> </ul> <p>(2) 生活保護医療扶助 約9億5,985万円</p> <p>※ 使用されたジェネリック医薬品がすべて先発医薬品だった場合の金額との差を推計</p>	年次	国 (%)	都 (%)	H29	73.0%	72.4%	H30	77.7%	78.1%	R01	80.4%	81.1%		
年次	国 (%)	都 (%)													
H29	73.0%	72.4%													
H30	77.7%	78.1%													
R01	80.4%	81.1%													

# 厚生委員会情報連絡一覧表

平成29年11月14日

件名	内容	日時及び場所	PRの方法
	5 ジェネリック医薬品普及啓発の取組み (1) ジェネリック医薬品普及協議会の開催 (2) ジェネリック医薬品利用差額通知の送付 (3) ジェネリック医薬品希望シール・パンフレット等の配布 (4) 国保だより、足立区ホームページ、区内薬局等での利用促進PR		

# 厚生委員会情報連絡一覧表

令和2年11月12日

件名	内容	日時及び場所	PRの方法																									
<p>3 元気な職場づくり応援事業（健康経営）の支援事業所決定について</p> <p>所管課 【こころとからだの健康づくり課】</p>	<p>「元気な職場づくり応援事業」について、今年度の支援事業所が決定したので報告する。</p> <p>1 選定結果</p> <p>(1) 応募事業所数 4事業所</p> <p>(2) 選定事業所数 4事業所</p> <p>(3) 選定事業所及び担当保健センター等</p> <table border="1" data-bbox="459 768 1187 1361"> <thead> <tr> <th>事業所名</th> <th>所在地</th> <th>事業内容</th> <th>従業員数</th> <th>担当保健センター等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日日交通株式会社</td> <td>保木間1丁目</td> <td>運送業</td> <td>195名</td> <td>竹の塚</td> </tr> <tr> <td>株式会社樋口物流サービス 関東支店</td> <td>堀之内2丁目</td> <td>運送業</td> <td>65名</td> <td>江北</td> </tr> <tr> <td>日商印刷株式会社</td> <td>宮城1丁目</td> <td>印刷業</td> <td>37名</td> <td>中央本町</td> </tr> <tr> <td>内田建設株式会社</td> <td>竹の塚5丁目</td> <td>建設業</td> <td>23名</td> <td>東部</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 千住保健センターは、令和元年度から支援継続中の株式会社オレンジアーチ（千住1丁目）をこころとからだの健康づくり課と共同で支援する。</p> <p>(4) 選定経過</p> <p>ア 書類審査日 令和2年9月15日（火）</p> <p>イ 選定委員 区職員6名</p> <p>ウ 選定項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>健康経営の実現可能性が高いか。</li> <li>協働及び協創の取組みが期待できるか。</li> <li>事業実施後、区内他事業所への波及効果が期待できるか。</li> </ul>	事業所名	所在地	事業内容	従業員数	担当保健センター等	日日交通株式会社	保木間1丁目	運送業	195名	竹の塚	株式会社樋口物流サービス 関東支店	堀之内2丁目	運送業	65名	江北	日商印刷株式会社	宮城1丁目	印刷業	37名	中央本町	内田建設株式会社	竹の塚5丁目	建設業	23名	東部		
事業所名	所在地	事業内容	従業員数	担当保健センター等																								
日日交通株式会社	保木間1丁目	運送業	195名	竹の塚																								
株式会社樋口物流サービス 関東支店	堀之内2丁目	運送業	65名	江北																								
日商印刷株式会社	宮城1丁目	印刷業	37名	中央本町																								
内田建設株式会社	竹の塚5丁目	建設業	23名	東部																								

# 厚生委員会情報連絡一覧表

令和2年11月12日

件名	内容	日時及び場所	PRの方法
	<p>エ 主な意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 足立ブランド認定企業や優良事業者として表彰された事業者もあり、協働及び協創の取組みが期待できる。</li> <li>・ 新型コロナウイルス感染症の拡大により、不安を感じながら働いている従業員もいるため、感染症予防対策やストレスチェックの実施が必要である。</li> </ul> <p>2 支援期間 令和2年9月28日（月）から 令和3年3月31日（水）まで ※ 2回まで支援延長可能 （最大で令和4年度まで支援可能）</p> <p>3 「元気な職場づくり応援事業」選定認定証の交付 （1）実施日 令和2年11月10日（火） （2）内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ モデル事業所を含めた5事業所への認定証の交付</li> <li>・ 支援開始におけるオリエンテーション</li> </ul> <p>4 今後の予定及び方針 担当の各保健センター等が健康課題についてヒアリングを実施し、事業所と協議しながら従業員の身体面・精神面の支援を行っていく。 なお、支援に際しては、新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じて行う。</p>		